令和4年度

墨田区の老人クラブを活用した高齢者デジタルデバイド解消事業の取り組み

「～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化へ～」

墨田区高齢者福祉課

課長補佐　中島　応治
主事　渡邊　圭悟

目次

１．課題と背景

２．実証実験による課題・成果【令和3年度事業開始】

３．令和4年度の事業内容

４．庁内での合意形成等について

墨田区について



墨田区は、東京 23 区中 17 番目の広さ

人口約28万人

- 高齢者人口約6万人
- 高齢化率　約21%

両国国技館での大相撲や江戸からの伝統文化を引き継ぐ職人の技やモノづくりの技術など、下町の魅力が特徴的です。



（左）　墨田区役所
（中央）スカイツリー
（右）　アサヒ（株）

課題と背景

SDGs



現在、日本では高齢者のデジタルデバイドが注目

個人の利益・QOL・命

にまで関わる大きな問題に

情報取得・安否確認

コロナウイルスの影響による
フレイル問題

３Ｇサービスの終了

有事に起こるデジタル施策への対応
（ワクチン予約等）P22参照

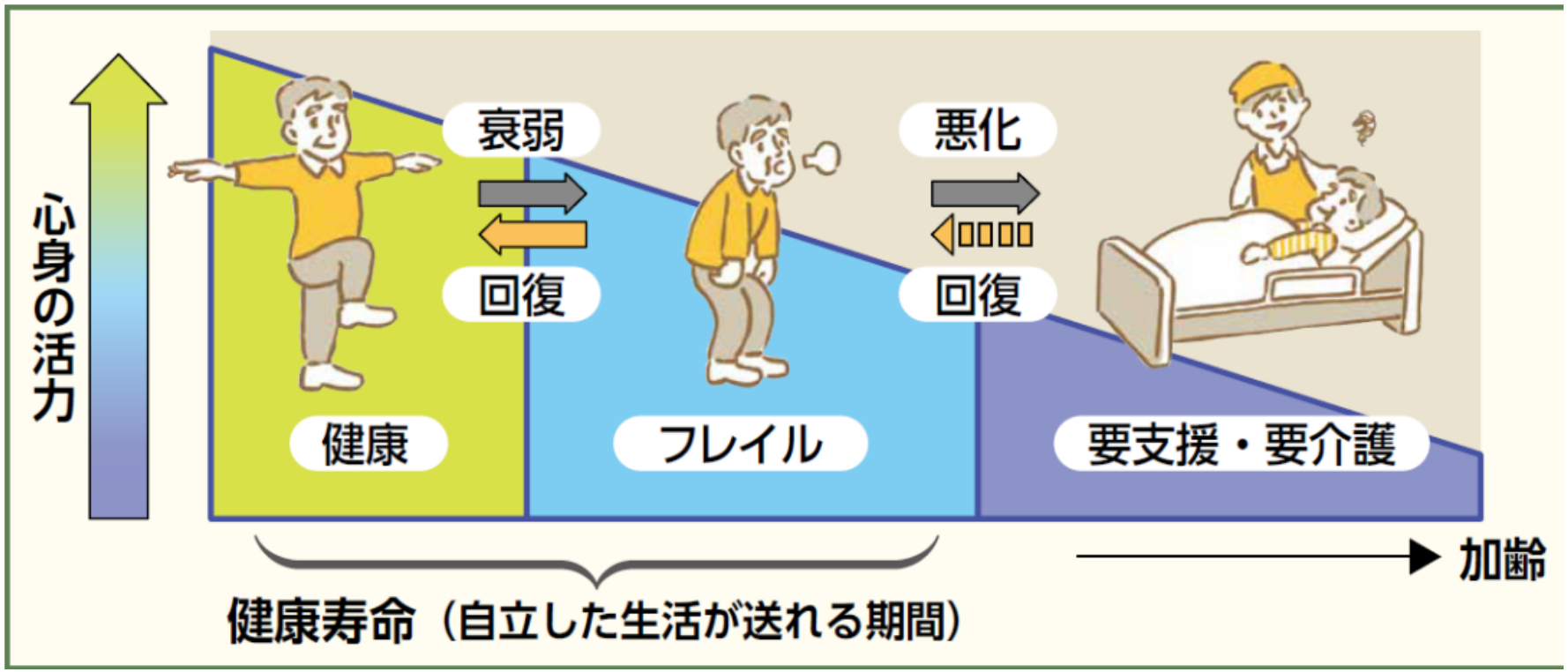
スマートフォン保有率

60代:44.6%、70代：18.8%、80代以上：6.1%
（平成30年度情報通信白書、2017年データ）

フレイルとは？

要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと。

厚生労働省老健局 介護予防マニュアル 2009年5月1日掲載



実証実験【令和3年度実施】





■目的

令和4年度の事業計画に向けた
高齢者デジタルデバイドの課題の発見

■対象者

墨老連運営役員（老人クラブ）の10名程度

■内容

一般的なスマートフォン講習会を実施
高齢者に対してマンツーマンで対応
（全4コマの実施　計4日間　ＬＩＮＥ・インターネット・PayPayの使い方）

■その他

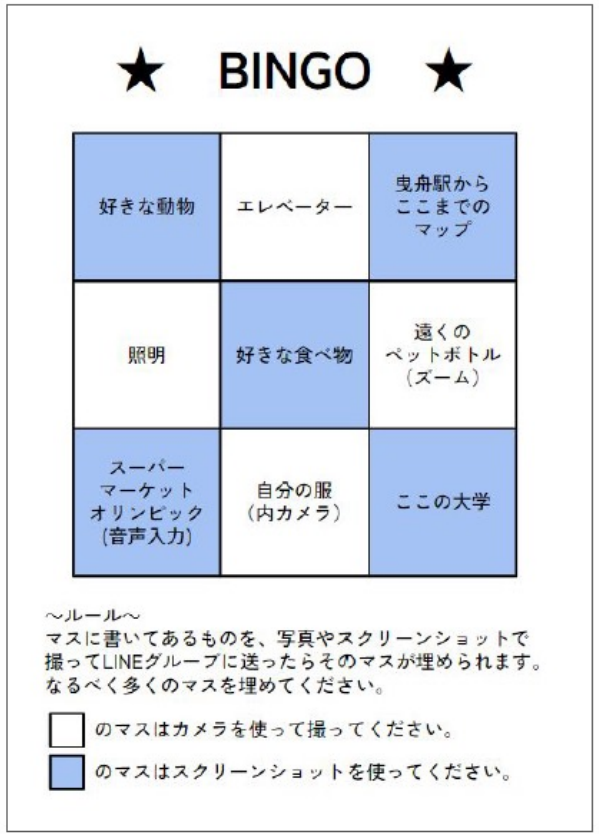
講師・補助員については情報経営イノベーション
専門職大学の学生（以下「iU生」)へ依頼

令和3年度実証実験の教材

【ポイント】

・講義形式ではなく、仲間同士で楽しくスマホでの交流し、結果的にスマホ操作を習得を目指す。

グループで行ったこと



★ BINGO ★

好きな動物	エレベーター	曳舟駅からここまでのマップ
照明	好きな食べ物	遠くのペットボトル（ズーム）
スーパーマーケットオリンピック（音声入力）	自分の服（内カメラ）	ここの大学

～ルール～
マスに書いてあるものを、写真やスクリーンショットで撮ってLINEグループに送ったらそのマスが埋められます。
なるべく多くのマスを埋めてください。

□ のマスはカメラを使って撮ってください。

■ のマスはスクリーンショットを使ってください。

○写真でビンゴゲーム

①テーマを複数用意し、ビンゴカードを作る。
②テーマに沿った写真を撮る
③LINEで共有したらそのマスのテーマは達成
④縦横斜めのビンゴを目指す
⑤時間があれば全てのマスのテーマ達成を目指す

○テーマのねらい

テーマ	ねらい
エレベーター	カメラアプリで写真を撮る
照明	スマホを上に向けて写真を撮る
遠くのペットボトル	ズーム機能を使って写真を撮る
自分の服	インカメラで写真を撮る
好きな動物	インターネット検索とスクリーンショット
好きな食べ物	
曳舟駅からiUまでのマップ	マップ検索
スーパーマーケットオリンピック	音声入力
情報経営イノベーション専門職大学	予測表示の活用

令和3年度の実証実験の課題

運営人員について

　講習会を今回はマンツーマンで行えたので、誰一人遅れることなく対応ができた。
しかし、国や都・民間の一般的な講習会では受講者5名に対して1名の補助員のため
最低でも5：2の人員整備が必要ということが分かった。

日常でスマートフォン利用機会の少なさ

　スマホ講習会に意欲をもって参加された高齢者の中で学んだことを習得できた人とそうでない人がいた。
この差の原因は学んだことを日常で利用していたかどうかが大きく影響していた。操作に不慣れな方は、
日常でスマートフォンを利用する機会（目的・相手）がないため、意欲があったとしても学んだことを
利用する機会がなく、習得をすることは当然困難である。

機会（目的・相手）のある高齢者は少なく、
スマホは便利なものと知っていても使わなければ
不要なもの・難しいものと感じてしまう。

令和3年度の実証実験の成果

誰でも習得するためには

スマートフォン
講習会
＋
日常でスマホを使う
機会の提供

が必要

機会（**目的・相手**）
をどう提供するか

機会（目的）の提供



同じ目標の仲間同士、
5人1組のチームに参加！



毎日歩数をチームに
写真で報告！



続けるとコインが溜まり、
寄付（社会貢献）できる！

①チームで毎日スマートフォンを使って交流する機会を提供することができる。
②継続することで**文字入力・カメラ機能**に慣れることができる。（基本操作の習得）
③機能が単純であり誰でも気軽に始めることができる。
④継続するとアプリ内にコインが貯まり寄付（社会参加）をすることができる。

「便利さ」よりもまずはスマホを使うことの「楽しさ」を感じてもらうことが大切

機会（相手）について

墨田区の強み

墨田区高齢者（６５歳以上）約６万人

老人クラブについて

クラブ数：144クラブ
会員数　：10,468人

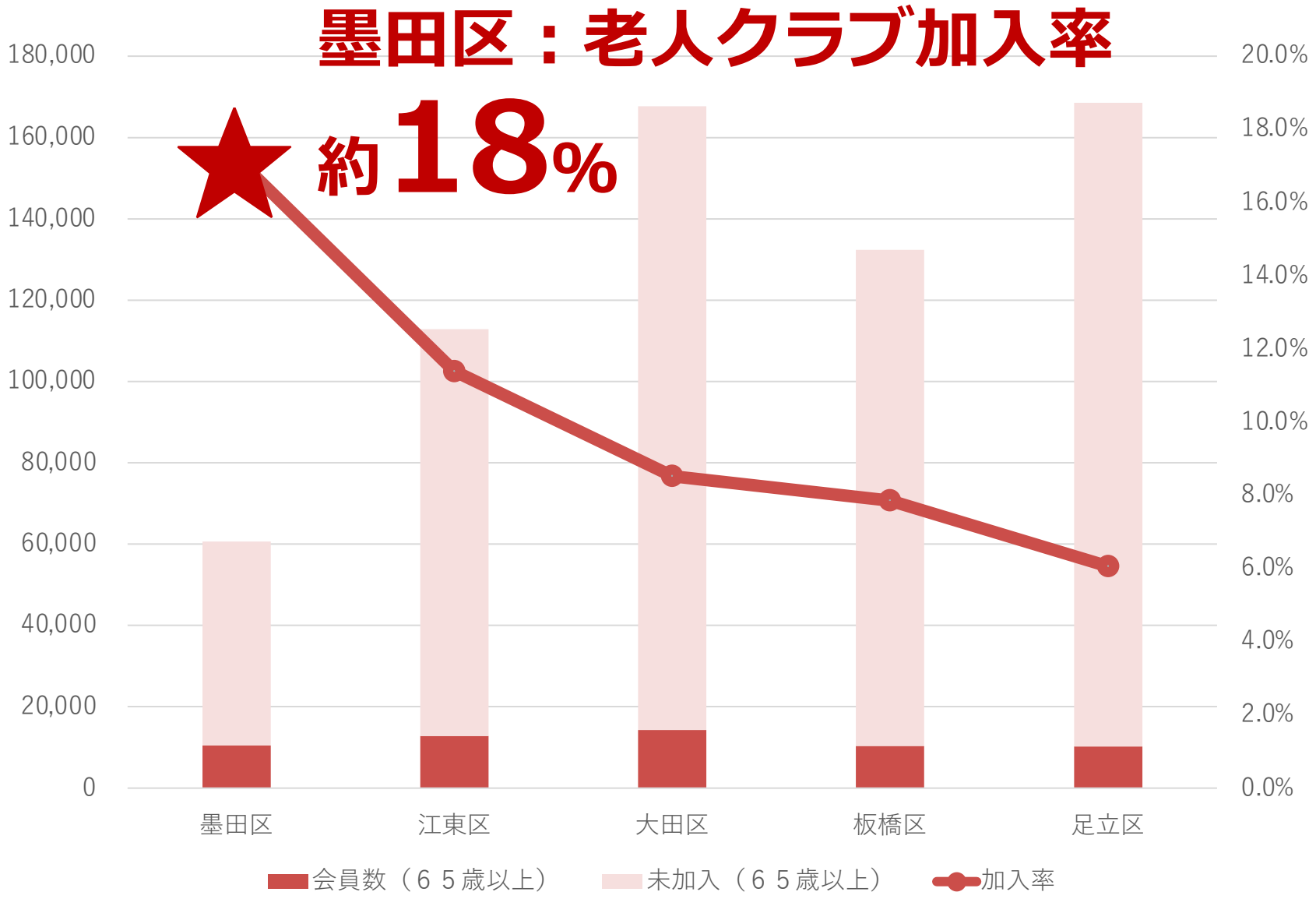
約２割 が老人クラブに加入

都内で最大の組織率を誇る。

老人クラブを対象にすると

①みんチャレを仲間同士で気軽に始めることができる。（**口コミ効果**）
②クラブ内でのスマホを使った**“コミュニケーションの増加”**
③スマホの便利なこと**“わからないことを互いに聞く”**ことができる

東京都老人クラブ比較（対象：会員数１万人以上）



老人クラブ活用にあたって

■利点

通常の講習会では他人同士が集まり実施する。老人クラブでは**既存コミュニティ**を活用することで、通常では行うことが難しい内容についても実施が可能になる。（例：ＬＩＮＥグループの作成をし、メッセージのやり取りを行う等）講習会終了後も学んだことを互いに教えあうことも期待される。

■目標

老人クラブ内でスマートフォン講習会の自走化を目指す。

→自走化とは、受講者が講習会終了後に以降の講習会へ補助スタッフとして参加してもらうこと。

■自走化の必要性

→デジタルデバイド事業の全体の問題として運営側の**人員不足**が大きく影響しているため。

また、補助員として参加した際は高齢者ならではの視点で教えることが出来る。

（操作の難しさの共感や受講者は同じ老人クラブの仲間ができているなら自分もできると感じる等）

自走化モデルイメージ

R4　スマホ講習会
（受講者：４８名）

委託先補助員

受講者

受講後、補助スタッフとして活動していただける方の育成・確認

R５　スマホ講習会

補助員

受講者

外部補助員＋過去の受講者で新規受講者へ事業の実施

R６　スマホ講習会

補助員

外部補助員＋過去の受講者で新規受講者へ事業の実施

受講者

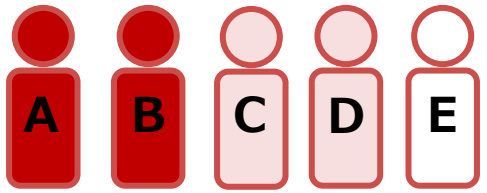
事業方針

①講習会と日常でスマホを使う**機会の提供**

②都内で**最大の組織率**を誇る老人クラブの活用

みんチャレ　デモ事例（R4.5月実施）

老人クラブ会員5名



…ＬＩＮＥ日常的に使用

…電話のみ使用

…スマホを購入したばかり



みんチャレを体験した老人クラブ役員の方々

効果

２週間継続によって全員が**「文字入力」「カメラ」**を習得。
基本操作をアプリで慣れているのでＬＩＮＥをスムーズに習得
最初はみんチャレをＤ・Ｅさんが使うことが出来ていなかったが、Ａ・Ｃさんを中心に**講習会外で教えて習得**した。一般では見られない老人クラブを活用ならではの効果が確認できた。

感想

・**スマホを毎日触る、持ち歩くようになった。**
・継続することで操作を覚えることもできるが、何より**老人クラブの仲間から日常でやり取りをする友人同士になれた**ことが一番嬉しい。
・スマホの操作やフレイル予防など身体的な効果もあるが、日常で**交流が増えて精神的にも落ち着いた**。

課題

スマホの導入としては成功だが、デジタルデバイドの解消をしたとはいえない。そのため、みんチャレで操作に慣れた後に、ＬＩＮＥ等の**発展までセットの講習会**が必要である。

令和4年度　事業計画

みんチャレ体験会　２コマ（R4.9月実施済み）

基本操作を習得

内　容

・講師　A10Lab　補助　区内大学生（iU生）
・対象者　スマートフォン保有しているクラブ会員48名
　（男性：１５人　女性：３３人　平均７９歳・約9割が75歳以上）
・目的　楽しみながらスマホの基本操作の習得

1～2か月継続後に

スマートフォン講習会　１コマ※12月実施予定

発展編

内　容

・講師　iU学生　　補助　iU生
・対象者　みんチャレ体験会の参加者48名
・みんチャレによって、スマートフォンの基本操作を覚えたことを前提に
　ＬＩＮＥ・インターネット・PayPayの使い方を学ぶ

上記のみんチャレ+スマートフォン講習会（発展編）の内容をＲ５年度以降拡大をしていく

みんチャレ体験会（R4.9月実施）の成果①

実際の参加者の
やりとり１



今日は一日家🏠の中にいましたが、歩かなくてはと思い一回りしてきました。

:02



今日は月に1度の若い方達との手芸会で墨老連で習った籠を作りました。お若い人の仲間入りして自分も若くなるかしら❗なかなかそうはいかず足腰の痛みがあります😢😄

:16

歩かなくては
と意識



:20

地域のイベント
情報を報告

今日は墨田区少年団体連合会のスポーツ大会でした。バルーンの担当やら多忙でした

:28



美容室の帰り総合運動場から撮りました。何か不思議な雲に感じました。

:09

みんチャレ体験会（R4.9月実施）の成果①

実際の参加者の
やりとり２



久しぶりに図書館へ行ったついでにスカイツリーまで足を延ばしました。

36

スカイツリーまで行ったのでしたら曳舟図書館まで足を延ばしてみては?窓から京成電車見えてきれいな図書館です曳舟文化センターの裏です遠いですかね私は自転車ですからね～

51

一度も行ってないので是非行ってみます。

49

スカイツリー近くの図書館を仲間がおすすめ



曳舟図書館へ行きました。

:15

翌日、早速おすすめされた図書館に！笑

みんチャレ体験会（R4.9月実施）の成果②

体験会後の90日間継続率は 80%

48	43	100%	80%
累計チーム参加者	現在のチーム参加者（22/11/3時点）	60日継続率	90日継続率

